

たしかめシート 五—① 名前

① 次の言い方を、() の指示に従って敬語を使った言い方に直しましょう。

① これは、ぼくの本だ。

← (ていねい語を使った言い方)

② 校長先生が、来ました。

← (尊敬語を使った言い方)

③ 明日、行きます。

← (けんじよう語を使った言い方)

② 次の言葉は、漢語と和語で意味も読み方も異なります。それぞれの読み方を書き、意味を選んで線で結びましよう。

(漢語) しきし

() 色のついた紙。四角の色つきの紙(折り紙)。

(例) 色紙

(和語) いろがみ

() 和歌や俳句はいなどを書く、四角い厚紙。

(漢語) ① 風車 () ・羽根車に風を受けて回転させ、動力を得るもので、発電などにも使われる。

(和語) ① 風車 () ・羽根車に風があたりと回るおもちゃ。

(漢語) ② 生物 () ・加熱などをしていない食べ物。

(和語) ② 生物 () ・植物などの生命をもつもの。

③ 次の [] に合う漢字を [] から選んで書きましょう。(同じ漢字を書く場合もあります。)

①なおす

間ちがいを	病気を
[]	[]
直す	治す

③しゅうかん

歯をみがく	[]	二
[]	誌 <small>し</small> を買う。	[]
をつける。	前の出来事	
週間	習慣	週刊

②のぼる

けむりが	話題に	木に	山に
[]	[]	[]	[]
	上る	登る	

④たつ

連絡を	家が	席を
[]	[]	[]
建つ	立つ	絶つ

④ 二つ以上の言葉をつなぎ付けて複合語を作りましょう。() には、読みがなも書きましょう。

(例) 立つ + 上がる ↓ 立ち上がる

① 飛ぶ + 去る ↓ []	③ 山 + 小屋 ↓ [] ()
② 書く + 表す ↓ []	④ 花 + 畑 ↓ [] ()

⑤ 次の — の漢字に読みがなを書きましよう。「じ」と「ぢ」「ず」と「づ」に気を付けて書きましよう。

① 地面 []

② 三日月 []

③ 鼻血 []

④ 湖 []

⑤ 自 []

⑥ 続 []

たしかめシート 五

③ 名前

⑥ 次の文には、主語と述語の組み合わせが二組あります。例のように、主語に――、述語に――を引いて矢印「↓」でつなぎましょう。

(例) 少しぐらいの 雨が降っても、私たちは 遠足に 行くだろう。

① わたしは 小学校へ 行き、姉は 中学校へ 行く。

② わたしは 犬を かっていて、その 犬は えさを よく 食べる。

③ はじまりの チャイムが 鳴ったので、授業が 始まった。

④ ぼくは 弟が 店から 出るのが 見つけた。

⑦ 中山ゆいさんが、はがきを書きます。①～③のようなきに、はがきのあて先をこのように書けばよいでしょうか。
 〔 〕から選んで () に書きましよう。

① 個人に出す場合

郵便はがき

7 9 9 9 9 7 7

岡山県岡山市中央区南町七ー五

大橋 正 人 ()

岡山市西区中町一ー三
中山 ゆい

7 8 8 8 8 8 8

③ 自分あての返信はがきを相手に送る場合

郵便はがき

7 8 8 8 8 8 8

岡山県岡山市西区中町一ー三

中山 ゆい ()

返信

7 8 8 8 8 8 8

② 会社や団体に出す場合

郵便はがき

7 9 9 9 9 9 9

岡山県岡山市中央区六丁目六ー六

岡山県環境科学館 ()

岡山市西区中町一ー三
中山 ゆい

7 8 8 8 8 8 8

おんちゆう
御 中
行 様

たしかめシート

五—④

名前

〔八〕 花山小学校の山谷みきさんは、米作りの学習でお世話になった小林和夫さんにお礼の手紙を書くことにしました。次の手紙の [] に書くことを [] から選んで書きましよう。

この一年間、米作りのことを教えてくださって、ありがとうございます。小林さんから、米作りのときにどんな仕事をするのかをくわしく教えていただいて、米作りのことが本当によくわかりました。米作りの大変さや、小林さんがおいしいお米をたくさんの人に食べてもらいたいという気持ちで作られていることを知り、わたしは、ご飯を食へながら、このお米も大切に育てられたんだなあと思いうようになりました。これからも、おいしいお米を残さずにたくさん食へたいです。

Large empty rectangular area for drawing or additional text.

少しずつ少しずつしくなってきました。小林さんは、いかがが経過ごしですか。

お体に気を付けて、また来年もおいしいお米をたくさん作ってください。

敬具

拝啓

山谷みき

小林和夫様

十月十五日

花山小学校

たしかめシート 五—⑤ 名前

⑤ 次の漢字の——の読み方を□□□□に書きましよう。

① 額にあせをかく。

--

② この木は幹が太い。

--

③ 船が寄港する。

--

④ 畑を耕作する。

--

⑤ 金銭の使い方を考える。

--

⑥ 別室へ退く。

--

⑦ 仲間を率いる。

--

⑧ こん虫を採集する。

--

⑨ 夫妻を招く。

--

⑩ 領土に色をぬる。

--

⑪ 勢いよく走る。

--

⑫ 医者を志す。

--

⑩ 次の——の言葉を漢字で□□□□に書きましよう。送りが必要なものもあります。

① けわしい山道

--

② けいけんしたこと

--

③ ひんしつがよい。

--

④ 病気によぼう

--

⑤ 会をもうける。

--

⑥ 氷がはる。

--

⑦ きんとうに分ける。

--

⑧ おうふくする。

--

⑨ 勝ちある話

--

⑩ ふたたび話し合う。

--

⑪ さかあがりをする。

--

⑫ るすばんをする。

--

